

コーディネーターの魅力とは？どんなスキルが身につく？

- ★大学や学生との連携から、最先端の知の探究に触れることができ、新しい社会潮流を常を感じ、さまざまな分野の情報に接することができる。
- ★大学とともに地域を学び、かつ地域により深く入っていく中で、キーマンとの出会いが生まれ自分の知らない世界を見いだせたり、自分が地域に貢献できる存在であることを実感できる。
- ★学生の発見や成長を目の当たりにでき、大学側への貢献も実感できる。
- ★いろいろな大学や研究者との人脈ができる。
- ★大学と地域をつなぐ、さまざまな手法を行政や地域から学び、起業へのノウハウを培っていく。

任期後のイメージ

たとえば・・・

- ☆大学生が集う場、宿泊施設を管理する業務 → 独立採算できるようにそこを運営していく。
- ☆行政が実施するカリキュラムを経験していく中で、行政などから業務を受託する中間支援組織を立ち上げ、運営していく。
- ☆行政の枠組みではできない「もっと自由度の高くて面白いものができるか」を考える。高付加価値化→お金を生み出す。

まずは！

- ☆飯田市の大学連携業務を補助していくなかで「つなぎ役」とはどういうものか、イメージをつかもう。
- ☆いくつかのカリキュラムの責任者となり、飯田市の業務の中で仕事を回してみよう。
- ☆業務をしていく中で自分の資産価値を発見 or 再確認！
- ☆☆飯田市と関わり続ける若者を育成していく。（関係人口の増加）
- ☆☆ネットワークを活用して地域の課題を解決する事業に取り組む。

☆☆☆そして・・・

- ⊕大学や地域での出会い、そこから交流を深め、ネットワークを広げていく。（自分の資産価値を売り込む！）
- ⊕出会いの中から生じる、理想のチャンス・想定外のチャンスから、自分のやりたいことを見つけて、ブラッシュアップさせていく。
- ⊕大学・地域のキーマン・行政・企業・卒業した大学生などから、支援してもらえるネットワークを創出していく。